



# あと一步の向上に向けた取組

## 函館市立弥生小学校

生活習慣・学習習慣の形成      基礎的・基本的な知識・技能の習得      望ましい学習態度の育成      学校組織・指導体制の改善

### 1 学力向上の具体的な方策

- ◇ 「わかる授業」の展開・TT支援体制の充実      ◇ 朝学習の時間の活用と充実
- ◇ 自ら学び方を考える力の育成      ◇ 家庭での学習習慣の定着

### 2 取組の概要

#### ◇ 「わかる授業」の展開・TT支援体制の充実

○ 学力学習状況調査（6年）及び、校内学力検査（2～5年）の実施と分析、日常授業の改善。

- ・ 分析結果の共通理解と、主に通過率の低い問題への対策等を話し合う学習会を実施し、本校児童の大きな傾向と課題の把握を通して、日常の授業の改善に努めている。

○ 全教員の協働指導体制による特別支援、及び算数TT指導の実施。子どもサポート委員会による児童支援の実施。

#### ◇ 自ら学び方を考える力の育成

○ 学習常規の定着。体験的学習、問題解決的な学習、繰り返し指導の充実、補充・発展的学習の工夫。

- ・ 体験的学習や問題解決的な学習を通して、自らの学び方を考えさせるとともに、繰り返し指導を重視した学習を展開し、基礎・基本の定着と活用力の育成に努めている。
- ・ 今年度より長期休業中における補充・発展的な学習への対応を図る。

#### ◇ 朝学習の時間の充実と活用

○ 毎週火曜日を読書タイム、他の曜日を国語・算数の復習の時間として設定。

- ・ 読書に親しませるとともに、国語と算数の繰り返し学習（プリント学習）を実施し、宿題等との関連や授業へのフィードバックを行いながら、充実に努めている。

#### ◇ 家庭での学習習慣の定着

○ 家庭での学習習慣の定着のために、家庭学習の奨励と各学級で宿題の実施。

- ・ 家庭学習の内容を紹介すると共に、習慣化のために家庭での協力を依頼。全学級で宿題を出しながら、家庭学習の取り組みを奨励している。
- ・ 「学校としての取組と家庭へのお願い」と題してリーフレットを作成し、各家庭へ配布した。子どもにとって望ましい生活・学習習慣の確立のために、家庭・学校がさらに共通理解を深め、子どものよさを引き出せるよう努めている。

### 3 成果（○）と課題（●）

○ 本校児童の学力の傾向と課題を把握すると共に、全教員で日常授業の改善に努めることができた。その一つとして、朝学習や授業の中に反復練習の時間を設定することによって、国語や算数での練習量が増えた。特に国語では基礎・基本の力を確実に身に付けてきている。

- 学習指導要領の完全実施を受けて、計画と実践を照らし合わせた指導の改善や、単元計画における時数の見直しを図る。
- 基礎的・基本的な知識・技能の習得を進めながら、思考力・判断力・表現力等の育成・向上のための共通理解を深め、授業改善に努める。また、個に応じたきめ細やかな学習指導の工夫と家庭での学習習慣の定着を図る。